

モルック大会 競技規則

1 . 用 具

- ・モルック...投げる棒のことをモルックという。下手投げで行うのが基本。
- ・スキttl...木製のピン。モルックを投げてスキttlを倒す。
- ・モルッカーリ...モルックを投げる位置を示す。地面に置いて使用します。



モルック



スキttl



モルッカーリ

2 . 出場資格

- ・原則 3 名 1 チームとする。
- ・小学 1 年生以上で、かつチーム内に所沢市内在住・在勤または在学している方が 1 名以上いることとする。

3 . 競技の方法

- ・ 3 名 1 チームの団体戦とする。
- ・ 9 チームで 1 グループとし、3 チームずつに分かれて予選パートを行う。
- ・ 予選パートは 3 ラウンド制とし、合計得点で 1 位 ~ 3 位の順位を決定する。
3 ラウンド終了時点の合計得点が同じであった場合は、ちょうど 50 点を取った回数が多いチームを上位とする。なお、50 点を取った回数も同じであった場合は、代表者によるジャンケンにて順位を決定する。
- ・ 予選パートにおける同順位同士 (3 チーム) で順位パートを行う。

- ・順位パートは1ラウンド制とする。

4 . 審 判

- ・審判は主催者側で行う。
- ・倒れたスキttlは主催者側が立てる。

5 . 表 彰

- ・各グループの順位パートにおいて、1位となったチームを表彰する。

6 . 競技規程

(1) 試合の開始

- ・コートのはきは、幅6メートル×長さ10メートルとする。

- ・モルックを投げる地点にモルッカーリを置き、
そこから3.5メートル離れた地点に右の図の順番に
スキttlを並べる。

なお、小学4年生以下が投げる場合は、モルッカーリから
スキttlまでの距離を2.5メートルとする。

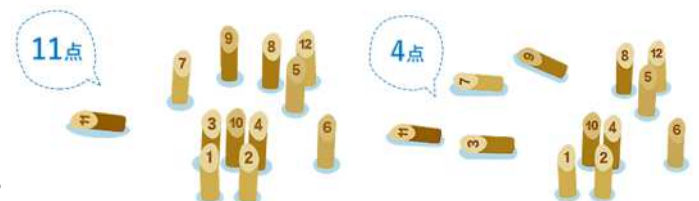
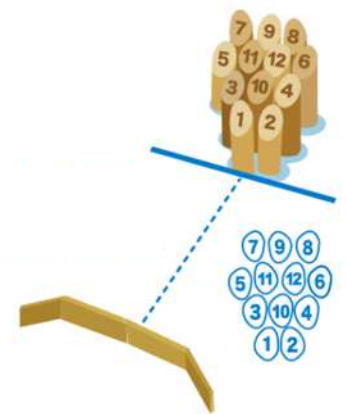
- ・投てき順は代表者によるジャンケンで決定する。なお、予選パートにおける2
ラウンド目以降の投てき順は、当該ラウンド開始時の合計得点が低いチーム
からとする。

(2) 得点方法

- ・スキttlが1本倒れたら、
スキttlに記載された数が点数となる。

複数本のスキttlが倒れたら、倒れた本数が点数となる。

なお、数えるのは完全に倒れたスキttlのみで、モルックや別のスキttl
の上に重なったものは数えない。



(3) オーバースコア

- ・チームの得点が 50 点を超えた場合、25 点に戻り、試合は継続される。

(4) 失格

- ・チーム内で 3 回連続得点できなかった(スキットルを倒せなかったまたはモルッカーリから足がはみ出た)場合は、失格となり、そのラウンドでの得点は 0 点となる。

(5) ラウンドの終了

- ・50 点ちょうどになったチームが出るか、2 チームが失格となった時点で 1 ラウンドが終了となる。

50 点ちょうどになったチームには 50 点が加算され、その他の 2 チームにはその時点での得点が加算される。

なお、2 チームが失格となった場合、残った 1 チームに 50 点が加算される。